

つなぐ



＜設立状況(R4.12.1) 全41地区中＞
 まちづくり協議会 30(32 地区)
 まちづくり協議会準備会 0(0 地区)

Vol.46

発行：松山市役所 まちづくり推進課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-1821

H P : <https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicommunity/tikudayori.html>

Facebook : <https://www.facebook.com/machijoho>

Facebook まちづくり協議会情報局



潮見地区まちづくり協議会 設立10周年記念式典



潮見まち協ホームページはこちら→
 HP を見れば潮見博士になれる！？



たくさんの案山子住民が
 来場者を出迎えてくれました。



11月27日(日)に「潮見地区まちづくり協議会設立10周年記念式典」が開催されました。

式典では、功労者に感謝状を授与し、これまでの活動を、映像を見ながら振り返りました。潮見小学校の子どもたちによる水軍太鼓や、有志の方々による潮見ふるさと音頭の披露もあり、楽しく盛大にお祝いしました。

今年度中には、記念誌も作成する予定です。潮見地区のこれからに向け、会長をはじめみなさんが決意を新たにされました。

五明地区まちづくり協議会 収穫祭

with 聖カトリック大学
学生ボランティアセンター・茶道部

11月26日(土)に行われた、五明地区まちづくり協議会による「収穫祭」を紹介します。

毎月第4土曜日に五明地区の佛性寺前広場で開催している「収穫祭」に、聖カトリック大学の学生ボランティアセンターや茶道部の学生さんが、お茶席を出しました。

令和4年8月のパワーアップ大会で五明まち協と学生ボランティアセンターとのつながりができ、何か一緒にできないかということで、今回のお茶席開催となりました。ボランティアセンターの方は受付などの運営に参加して、収穫祭に来られた方と交流を深めていました！

今後も様々な取り組みで交流の場を作り、地域に賑わいが生まれるきっかけになればと思います。



学生さんは、地域の方やお茶の先生に協力してもらいながら、着物を着てお点前を披露しました。

お寺の境内で、紅葉したイチョウを見ながらいただくお茶やお菓子は、格別でした。



地域で採れた野菜や、地域で作ったお椀などの陶芸作品、各家庭から持ち寄った余剰品、猪肉カレーや焼き芋、たこ焼きの販売もありました。焼き芋はとっても甘くておいしかったです(^_^)



久谷地区まちづくり協議会 秋のフェスタ

11月13日(日)に行われた久谷地区まちづくり協議会による「秋のフェスタ」を紹介します。

秋のフェスタは小中学生を対象とした「ふるさとウォーク 2022」と、国指定重要文化財「渡部家住宅」でのイベントの二本立てを予定していました。

朝からの雨でふるさとウォークは残念ながら中止となり、渡部家住宅でのイベントの開催も危ぶまれましたが、次第に雨が上がり、渡部家住宅の見学ツアーやフラダンスの披露、フリーマーケット、マルシェなどの出店は無事開催することができました。



当日は、トウトウク(7人乗り三輪自動車)が2台登場！

トウトウクに乗って荏原校区と坂本校区を巡るツアーを実施しました。珍しい自動車に乗った乗客は、自然と笑顔になり、写真を撮る私たちにも手を振ってくれました。

とても好評で、またトウトウクに乗りたいという声が多くあったそうです！



五明まち協のキッチンカーと風早活性化協議会も出店。ソフトクリームと北条鯛めしのおにぎりを販売しました。どちらも盛況で、お昼時には完売しました！



潮見まち協のこれまでの活動



シトラスリボンプロジェクト とSDGs運動

シトラスリボンと花の種をセットにして配付することで、SDGsの目標である「みんなが住み続けられるまちづくり」を目指しています。



案山子住民台帳(潮見まち協作成)に掲載された潮見地区の住民です！



地域の各団体とのつながり

構成団体をはじめ、潮見ふるさと音頭や案山子作りなど、得意分野を持つ地域の方々と協力して活動しています。



また、隣接するまち協との交流もあり、久枝まち協の住民交流施設「ひなた」にも伺いました。



【今後の目標や抱負を教えてください。】
計画を予定している新10年計画には、この10年間を見直し、地域住民の皆さんが気軽に参画できる事業を計画しています。当初スローガンの「いっしょにやるや」を合言葉に、潮見地区がまとまって現在の自然を残しながら、住みやすく活気ある地域を目指したいと考えています。

【まち協設立10年の中で印象に残っていること】
潮見ふるさと音頭の普及拡大と案山子人形作りプロジェクトです。潮見ふるさと音頭は、地区内のイベントでなくてはならないものとなっています。案山子も同様にまち協のシンボルとなっており、特に愛媛マラソンの応援で、40体以上の案山子が勢ぞろいし、役員と一緒に応援する光景は壮観です。

【活動をしていて良かったことや苦労したこと】
潮見地区に住む多くの方と知り合えたことです。地域の方や役員の方々も協力的なので苦労はありません！という言いつつ、まち協に対してもっと多くの方が関心を持って、進んで各事業に参画していただきたいです。

【潮見地区はどのようなところですか？】
市街地から車で10分程度の郊外(北方)に位置し、人口約1万人、約4千5百世帯の地区です。地域を流れる古藤川や大川では、夏には蛍が乱舞し、50種にも及ぶ鳥が飛来する自然豊かな町です。伊予柑発祥の地で、史跡等も多く点在する歴史ある地域でもあります。土地柄もあって優しい温情のある人が多く、住みやすく便利な地域です。

第41回まちづくりで輝く人 地域で活躍している人を紹介します

潮見地区まちづくり協議会

会長 畑中 俊三 さん



🎯 趣味 🎯

ゴルフとスキー。
演歌からクラシック
まで、聞くことも演奏
することも好き！

今回の表紙を飾った、潮見まち協の活動で尽力されている畑中さんを紹介します。